



学校だより

空清々

第 8 号

鹿児島市立伊敷台中学校
平成30年12月4日発行

人権教育研究公開開催

校長 徳重 清純

10月31日(水)、本校を会場に平成29・30年度鹿児島市教育委員会研究協力校「人権教育」研究公開及び平成30年度鹿児島市人権教育研修会を実施しました。「つながり合うなかまづくりをめざして～全ての人々が大切にされる教育活動を通して～」を研究テーマとして、本校教諭による研究発表、研究授業(1年3組の家庭科・2年1組の道徳・3年3組の外国語)、リフレクシオンスタイルの授業研究等を行いました。市立幼稚園・小学校・中学校・高等学校等から約140人の先生方のご出席をいただき、本校職員と一緒に、人権教育の在り方について熱心な研究や協議をすることができました。公開の中で本校がこれまで取り組んできた研究、実践を、多くの先生方へお伝えする機会を得たことは、大変ありがたいことでした。今後も出席者から頂戴したアンケートなどをもとに工夫、改善を行い、どの生徒も明るく楽しい学校生活を送れますように、なお一層の人権教育の充実に努めてまいります。

最後になりますが、当日PTAの皆様には車の誘導等で大変お世話になりました。この場を借りてお礼を申し上げます。ありがとうございました。



1年家庭科授業研究



2年道徳授業



3年英語授業研究



2年道徳授業研究

第26代生徒会役員始動!

11月2日(金)の6校時に平成30年度後期生徒総会を実施しました。種子田倅大君と井口碧さんを議長団として選出し、総会前半では第25代生徒会役員による活動報告と、新生徒会役員案が協議され提案のとおり承認されました。総会後半では生徒会引継ぎ式が行われ、第25代役員から第26代生徒会役員への書類引継ぎや、全校生徒への新旧役員の挨拶がありました。

思い起こせば、朝のあいさつ運動、縦割り作業、体育大会、学習文化発表会等、生徒会役員は伊敷台中を良くするために常に八面六臂の活躍でした。今年には市中学校生徒連盟の事務局という仕事も加わり、いつもの年以上に忙しかったと思いますが、疋田雄誠会長を先頭に見事に乗り越えてくれました。感謝の一言です。19人の執行部役員の皆さん、本当にありがとうございました!

さて、原口丈君を会長とする第26代役員の活躍が既に始まっています。【写真左】



19人の役員スクラムと全校生徒の協力によって、先輩たちが築いた伊敷台中の伝統をますます発展させて欲しいと願っています。キバレ!第26代!

皆様ご存じのとおり、10月26日(金)には本校の学習文化発表会があり、吹奏楽部はオープニングで素晴らしい演奏を聴かせ、台中祭の雰囲気大いに盛り上げてくれました。ところで吹奏楽部にとっては、台中祭はハードな日々の始まりを意味する行事でもありました。本原稿では、その後の

吹奏楽部の地域奉仕活動から

皆様ご存じのとおり、10月26日(金)には本校の学習文化発表会があり、吹奏楽部はオープニングで素晴らしい演奏を聴かせ、台中祭の雰囲気大いに盛り上げてくれました。ところで吹奏楽部にとっては、台中祭はハードな日々の始まりを意味する行事でもありました。本原稿では、その後の

吹奏楽部の活躍を皆さんに知っていただきたくてご紹介いたします。

台中祭翌日は、早速、新装成った伊敷公民館にて10月27日(土)リバーサイドコンサートでした。

【写真下①】頼りにしていた3年生がいない中、1・2年の部員のみで、幼稚園生から高齢者までの観覧者を巻き込んでコンサート全体のMCを務め、その演奏はフィナーレを飾ったのでした。

それから2週間の中で、11月4日(日)は伊敷小校区の文化祭【写真下②】、11月10日(土)は伊敷台校区文化祭【写真下③】、11月11日(日)は花野文化祭【写真下④】(一部の部員で参加)へ出演するという、大変ハードな日程を部員の力を結集して乗り切ったのでした。

本当にお疲れ様と、生徒には伝えたいと思います。各会場では台中吹奏楽部の「ルパン三世」を楽しみにしている観覧者もたくさんいて、各イベントで花が咲いたように賑やかになったのは言うまでもありません。この2週を終え、逞しくなった1・2年生の演奏をまたいつか、聴かせて欲しいと思います。ご苦労様でした。また、保護者の皆様には、生徒の送迎、楽器の運搬等、大変お世話になりました。ありがとうございました。

①



②



③

④

性に関する指導講話より

11月8日(木)の5校時に、助産師の山崎真子先生をお迎えし、2年生を対照とした「性に関する指導講話」を体育館で実施しました。2年生の講話は、第二次性徴期を迎えた中学生として、男女の特性や異性への関心や心身の変化について理解し、望ましい男女の関わりについて、きちんと考えていこうとする態度やお互いの人格を認め合う態度を養うことを目的に実施したものです。本校の性に

関する指導については1年生時に「いのちの発達と生命誕生」、3年生で「自分を大切にする～性感染症について～」という内容で、助産師の山崎さんから学年に応じた講話の時間を組んで実施しています。2年生の授業に先立って実施したアンケートの中で、性に関する情報源として学校の授業や先生からと、回答した生徒が多い結果でした。伊敷台中の生徒は、正しい知識を学んでいると思われませんが、一般的には高校生になるとインターネット、マンガ、雑誌等が情報源と答える割合が、多くなる結果が出ているようです。「必要な正しい知識を学び、今の自分を大切にする事が将来の自分、そして、大切な人を守ることになる」という山崎さんからの最後のメッセージに、生徒たちはしっかりと聴き入っていました。これから先、人生の選択をするに当って、今回の授業が一つの道しるべになってくれることを願っています。



(写真左は2年生代表として久保天清君が、山崎先生へお礼の言葉を伝えている場面です。)

ストレスマネジメント講習実施

11月30日(金)の5・6校時、3年生を対象としたストレスマネジメント講習【写真下】を行いました。この学習は高校入試が間近に迫るこの時期、ともするとストレスが増大することから、ストレスの軽減や対処法を学んでもらうために実施しているものです。

講師に鹿児島大学から臨床心理士の今村智佳子先生にお越しいただきました。体育館での実技を伴いながら実際に身体を動かす形態で、3年生全員が学びました。講習終了後、生徒代表として濱脇帆花さんが今村先生へのお礼の言葉を述べて講習は終了しました。学んだことを入試だけでなく、是非、今後の生活にも生かしてほしいと思っています。

